

第10回アーカイブ研究会 講師・春日 聡

映像民族誌とアーカイブの可能性

上映会＋レクチャー

記録映画

『スカラ＝ニスカラ

ーバリの音と陶酔の共鳴ー』

2015年12月8日(火) 17:00～19:00 (上映 60 分+レクチャー)

会場：京都市立芸術大学中央棟 L1 事前申込不要・参加費無料 主催：芸術資源研究センター

講師プロフィール 春日 聡 (かすが あきら)

美術家、映像・音響作家、映像人類学研究者。博士(美術)。東京藝術大学美術研究科先端芸術表現領域博士後期課程修了。専門は映像人類学、音楽人類学。バリ島、日本列島における祭祀儀礼や芸能を中心とした無形文化と、聖地に関する民族誌研究。地域研究における映像・音響メディアの活用。多摩美術大学美術学部、常葉大学造形学部、駒沢女子大学人文学部講師(非常勤)

上映作品 『Sekala Niskala スカラ＝ニスカラ ーバリの音と陶酔の共鳴ー』

監督・撮影・録音・編集・製作・ナレーション：春日 聡 音響マスタリング：久保田 麻琴 撮影：インドネシア バリ島 1992年～2008年
16:9 (4:3 ビラーボックス) / HD / L-PCM ステレオ / インドネシア語・バリ語 / 日本語字幕 / カラー / 2012年 (2013年HD リマスタリング) / 本編 57分